

対策協議会

・内容

地域の子ども会、青少年指導委員会をまとめた総称
歴代のPTA会長や実行委員の方が多く、つながりは深い。
PTA行事の中では、もちつき大会で支援を受けている。
PTAは、支援要請が無かったとしても、児童がかかわるキックベースボール大会、ソフトボール大会、伊賀キャンプ、たこあげ大会、区民まつりパレード、子供文化祭、お別れ試合等に、参加している。

・会議等

定例会議は毎月1回、直前に連絡がある。
PTA会長が出席する。
小学校会議室、19時30分より

・新年会

学校長、教頭、教務主任、PTA役員に案内が届く。
自費参加

・その他

支援要請が無かったとしても、児童がかかわることに、積極的な参加が必要であるが、PTAのパワー以上に、組織的な対応や個人的な対応を無理することはない。
事情を説明すれば、理解を得られるはず。
多少のチクリがあるかもしれないが、PTA活動とのバランスをとることが大切。

子供会キックベースボール大会

・内容

福島区内の子ども会キックベースボールチームがトーナメント方式により試合を行なう。

・ご祝儀

必要(慶弔規定による)

・準備

清涼飲料水 …アイスボックスを用意する。
応援旗を持参 …小学校より借用する。

・会計処理

慶弔費 …ご祝儀
清涼飲料水 …実行委員会費

・その他

この大会に優勝または、準優勝したときは、北ブロック大会に出場できる。
数年前まで、清涼飲料水を調達して、氷で冷やすことを、
「これくらいはPTAでもできる。」ということになっているが、事前にお願ひすれば、可能であろう。

子供会ソフトボール大会

・内容

福島区内の子ども会ソフトボールチームがトーナメント方式により試合を行なう。

・ご祝儀

必要(慶弔規定による)

・準備

清涼飲料水 …アイスボックスを用意する。
応援旗を持参 …小学校より借用する。

・会計処理

慶弔費 …ご祝儀
清涼飲料水 …実行委員会費

・その他

この大会に優勝したときは、市大会に出場できる。
数年前まで、清涼飲料水を調達して、氷で冷やすことを、[]にお願いしていた。
「これくらいはPTAでもできる。」ということになっているが、事前にお願ひすれば、可能であろう。

伊賀キャンプ

・内容

[] 対策協議会が平成10年より三重県・大阪市立伊賀野外活動センターへ1泊2日でキャンプを実施している。
対象は、小学4年～中学生で、指導者の子供で1年～3年の児童も参加していた。

・ご祝儀

必要(慶弔規定による)

・会計処理

慶弔費

・その他

平成10年度、PTA組織としてのパワーを集約することができず、支援できなかった。このことがきっかけで、PTA会長と青対協との間に溝ができた。
しかし、数名実行委員がキャンプに参加した。

・過去には

これまでは、小学校校庭を使用して「校庭キャップファイヤー」を実施。
バーベキュー、やきそばなどつくっていた。
もっと過去には、PTAと共催で大阪市立伊賀野外活動センターでキャンプを行事として実施していたこともある。

たこあげ大会

・内容

福島区子供会主催で、淀川河川敷公園で開催される。
雨天の時は、区民ホールで「凧デザインコンテスト」に変わる。
たこあげ大会の一週間前には、小学校講堂で、当日上げる凧を作る。
協が中心となり、PTAは補助に回っていた。

区子供文化祭

・内容

福島区子供会主催で、各地域の子供たちが、劇、歌、楽器演奏などを披露する催し。
青対協のみなさんが中心となるので、PTAとしては付き添い程度になっている。

お別れ試合

・内容

下福島中学校下4子供会(上福島、福島、野田、玉川)のキックベースボール、ソフトボールチームの6年生を送る試合。
2つ小学校に別れて試合をおこない、お昼に当番地域の小学校に集まり、カレーライスを食べる。

・その他

4地域の協のみなさんが中心で、要請はなかった。
平成10年度の当番地域は上福島で、PTAは食物混入防止のための監視役を引き受けた。
しかし、実際は、準備、配膳、かたづけを手伝うことになった。